

## 地域の復興に欠かせない国道291号の災害復旧(直轄権限代行)

11月11日より復旧工事に着手し、これまでに直轄権限代行区間約10km(下図A)のうち、小千谷市小栗山地区～山古志村竹沢地区の約4km(B)の応急復旧工事を完了した。これにより、山古志村役場までの工事用車両・緊急車両が通行可能なルートが確保された。山古志村竹沢地区～東竹沢地区の区間(C)では、来春からの工事に備えた工事用道路(一部迂回路)の整備を完了した。この工事用道路を使用して、12月5日には梶金地区住民が車両(39台)や家財道具を運び出し、12月19日には小千谷市十二平地区住民も一時帰宅した。

対象区間のうち、大規模な土砂崩壊等が発生した竹沢～梶金地区約1km(D)は、新たなトンネルによるルートを検討している。また、東竹沢地区内の約3km(E)は、芋川の河道閉塞により一部が水没しているため、河道閉塞対策と整合を図りつつ国道291号の復旧計画を検討する。



① 山古志村竹沢  
連続する山崩れにより道路の原形をとどめていない



② 山古志村東竹沢  
芋川の河道閉塞により水没した新宇賀地橋付近



③ 小千谷市小栗山 応急復旧完了(平成16年12月20日)



⑤ 整備が完了した工事用道路(梶金地区の車両搬出の様子)  
(平成16年12月5日)

### 「山古志村道路復旧調整会議」の設置

山古志村内の国道・県道・村道など道路全体の復旧を円滑に進めるために、北陸地整・新潟県・山古志村で構成する「山古志村道路復旧調整会議」を設置し、調整を実施している。



④ 山古志村梶金集落入り口 土砂崩落



④ 山古志村梶金集落入り口 工事用道路を施工中



④ 山古志村梶金集落入り口 工事用道路完了  
(平成16年12月14日)

### 「国道291号災害復旧技術検討委員会」の設置

直轄権限代行区間の復旧にあたっては、道路建設における高度で専門的な技術が必要となるため、学識経験者、専門家からなる「国道291号災害復旧技術検討委員会」を設置し、技術的検討を進めている。

